

[要点]

- (1) 9世紀後半になると、農村では戸籍のごまかしや逃亡者が多くなり、班田収授は実行できなくなってきた。そこで国司は有力な農民に公地を割り当て広さに応じて税を徴収するようになった。
- (2) 国司の中には不正な税をとって財産を蓄える者もでてきた。そのため、尾張国の国司藤原元命のように農民によって朝廷に訴えられる者もいた。
- (3) 国司の税の取り立てに対抗するために武装するようになった農民は武士と呼ばれ、源氏や平氏などの武士団が生まれ、その指導者は棟梁と呼ばれた。
- (4) 10世紀の中ごろ、関東では平将門が乱を起こし、新皇と名乗った。また、瀬戸内では藤原純友が乱を起こし、太宰府などをおそった。
- (5) 東北地方では、安倍氏や清原氏にかわって、奥州藤原氏が勢力をのぼし、砂金や馬の売買で築いた富をもとに東北地方の統一を進めた。その根拠地の平泉に中尊寺金色堂をつくった。

[A問題：要点確認]

- (1) 9世紀後半になると、農村では戸籍のごまかしや逃亡者が多くなり、()は実行できなくなってきた。そこで()は有力な農民に公地を割り当て広さに応じて税を徴収するようになった。
- (2) 国司の中には不正な税をとって財産を蓄える者もでてきた。そのため、()国の国司()のように農民によって朝廷に訴えられる者もいた。
- (3) 国司の税の取り立てに対抗するために武装するようになった農民は()と呼ばれ、源氏や平氏などの武士団が生まれ、その指導者は()と呼ばれた。
- (4) 国司の税の取り立てに対抗するために武装するようになった農民は武士と呼ばれ、()氏や()氏などの武士団が生まれ、その指導者は棟梁と呼ばれた。
- (5) 10世紀の中ごろ、関東では()が乱を起こし、新皇と名乗った。また、瀬戸内では()が乱を起こし、太宰府などをおそった。
- (6) 10世紀の中ごろ、()では平将門が乱を起こし、新皇と名乗った。また、()では藤原純友が乱を起こし、()などをおそった。
- (7) 東北地方では、安倍氏や清原氏にかわって、()氏が勢力をのぼし、砂金や馬の売買で築いた富をもとに東北地方の統一を進めた。その根拠地の平泉に()堂をつくった。

[B問題]

- (1) 摂関政治のころ、国司への監督がおろそかになった。そのため、国司の中には不正な税の取り立てをして財産を蓄える者が出てきた。尾張の国司で、百姓によって朝廷に訴えられた人物は誰か。
- (2) 各地の郡司や有力な農民は弓矢や刀で武装し、税の取りたてや土地をめぐる争ったりしていた。こうして()がおこった。
- (3) 武士が発生したのは何世紀か。
- (4) 10世紀の中ごろ、関東地方で反乱をおこし、自ら新皇(新しい天皇)と名乗ったのは誰か。
- (5) 10世紀の中ごろ、瀬戸内地方で海賊を率いて反乱をおこし、太宰府などをおそったのは誰か。
- (6) 平将門の乱、藤原純友の乱は同じころにおこったが、それは何世紀か。
- (7) 2つの武士団をあげよ。
- (8) 武士団のかしらは何と呼ばれたか。
- (9) 安倍氏や清原氏にかわって勢力をのばし、砂金や馬の売買で築いた富をもとに東北地方の統一を進めたのは何氏か。
- (10) 奥州藤原氏が根拠地にした町はどこか。また、それは現在の何県にあるか。
- (11) 奥州藤原氏が建てた寺院は何か。
- (12) 岩手県平泉の中尊寺にある阿弥陀堂を何というか。

[解答] (1) 藤原元命 (2) 武士 (3) 10世紀 (4) 平将門 (5) 藤原純友 (6) 10世紀
(7) 源氏 平氏 (8) 棟梁 (9) 奥州藤原氏 (10) 平泉 岩手県 (11) 中尊寺 (12) 金色

[C問題]

- (1) 平将門の乱がおこったのは何という地方か。
- (2) 藤原純友の乱がおこったのは何地方か。
- (3) 11世紀の後半、安倍氏や清原氏の勢力争い(前九年の役・後三年の役)がおこったが、関東の武士を率いてこれをしずめたのは誰か。
- (4) 前九年の役・後三年の役がおこったのは何地方か。
- (5) 奥州藤原氏が平泉につくった中尊寺金色堂は何という信仰の影響を受けたものか。

[解答] (1) 関東地方 (2) 瀬戸内地方 (3) 源義家 (4) 東北地方 (5) 浄土信仰